

認証の詳細

<二段ベッド及びロフトベッド>

－ 目 次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

- 表 1 : 製造設備基準
- 表 2 : 検査設備基準
- 表 3 : 型式区分（ロット認証と共通）
- 表 4 : 型式確認申請手数料
- 表 5 : 型式確認試験の委託検査機関
- 表 6 : 型式確認試験の有効期限
- 表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法
- 表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料
- 表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

- 表 10 : ロット認証の委託検査機関
- 表 11 : ロット認証の申請手数料
- 表 12 : ロット認証の SG マーク表示方法

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1：製造設備基準

登録工場になるために必要な製造設備は以下のとおりです。

製造設備	技術上の基準
1. 切断設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	1. 適切に切断ができること。
2. かな加工設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	2. 適切にかな加工ができること。
3. みぞ取り加工設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	3. 適切にみぞ取り加工ができること。
4. 穴あけ加工設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	4. 適切に穴あけ加工ができること。
5. 表面研磨加工設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	5. 適切に表面研磨加工ができること。
6. プレス加工設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	6. 適切にプレス加工ができること。
7. 合成樹脂成形設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	7. 適切に成形ができること。
8. 曲げ加工設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	8. 適切に曲げ加工ができること。
9. 防せい処理設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	9. 適切に防せい処理ができること。
10. 溶接加工設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	10. 適切に溶接加工ができること。
11. 組立設備 (当該製造工程を要する場合に限る)	11. 適切に組立ができる作業工具等の設備を備えていこと。
ただし、プレス加工、合成樹脂成形、曲げ加工、防せい処理及び溶接加工設備で製造される部品の製造技	

<p>術の状況により製造することが適切であると一般財団法人製品安全協会が認める者は、当該設備の一部又は全部を備えることを要しない。</p>	
---	--

表 2：検査設備基準

登録工場になるために必要な検査設備は以下のとおりです。

検査設備	技術上の基準
1. 寸法測定設備	1. ノギス（100mm まで測定できるもの）、金属製直尺、鋼製巻尺（2,000mm まで測定できるもの）、円筒ゲージ（直径 25mm、40mm、60mm、90 mm、100 mm）のもので、構造上試験を必要とする場合に限る）を備えていること。
2. 耐荷重試験設備	2. 荷重試験機（1800N まで測定できるもの）又は砂袋（180 kg、150 kg、60 kg、45 kg、30 kg、15 kg、5 kg が測定できるもの）、治具、あて板を備えていること。
3. 含水率測定設備	3. 日本産業規格 JIS:Z2101 に規定する含水率測定用の試験装置を備えていること。
4. 毒性分析試験設備	4. ポーラログラフ、化学天秤、水槽、ドラフト及び化学試験器具を備えていること。
<p>ただし、耐荷重試験、含水率測定設備及び毒性分析試験技術の状況により、当該試験を適切に行うと一般財団法人が認めるものに定期的に当該試験を行わせている者は、当該試験設備を備えることを要しない。</p>	

表 3 : 型式区分 (ロット認証と共通)

SG マーク表示を分類する製品区分は以下のとおりです。

要素	区分
機能	(1) 二段ベッド (2) ロフトベッド及びシステムベッド (ロフトベッドにシステムパーツが付属するもの)
種類	(1) 固定式 (2) 分離式 (3) その他のもの
材質	(1) 木質製 (2) 金属製 (3) 上記の複合材料

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

登録工場が型式確認申請をする際に必要なサンプル数と送付先は以下のとおりです。

	送付先	試験試料の数
型式確認試験の 申込先	◆日用金属製品検査センター <本部> 〒959-1277 新潟県燕市物流センター1-9 TEL:0256(62)3131 FAX:0256(62)3879	1個/型式 試料を送付する際 は、メモ添付等分か るようにしてくださ い。
	◆一般財団法人ボーケン品質評価機構 <生活用品試験センター> 〒552-0021 大阪府大阪市港区築港 1-6-24 TEL : (06) 6577-0124 FAX : (06) 6577-0126	

表 6 : 型式確認試験の有効期限

型式確認申請が合格し認証した際の有効期間は以下のとおりです。

認証日より2年間

表 7：工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

型式確認で合格認証後に貼付する SG マーク（SG ラベル）は以下のとおりです。

表示方式	表示方法
<p>協会支給ラベル方式</p>	<p>図 1 に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。台紙の寸法は 37mm×37mm です。シートタイプ、交付単位は 50 枚です。</p> <div data-bbox="799 516 1045 764" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">図 1 協会支給 SG ラベル</p> <p>表示を行うためには、オンライン申請システムからログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表 8 に示す手数料額を振り込んでください。</p> <p>申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。</p>
<p>自社表示方式</p> <p>※自社表示する場合は、製品安全協会に事前の記載情報登録が必要となります。</p>	<p>製品本体の表面又は裏面に図 2 に示す SG マークを印字、刻印又は浮き出しで表示します。</p> <div data-bbox="805 1142 1084 1415" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">図 2 自社表示</p> <p>寸法：A を 100 としたときの比率で表しており A は 10mm 以上です。</p> <p>色彩：二色又は単色とする。</p> <p>※図 2 に示す意匠は、登録後 ai 形式の電子データでお渡しすることが可能です。</p> <p>指定の方法により製品に SG マークを表示し、原則 1 か月ごとに表示実績を報告してください。</p> <p>このとき同時に表 8 の手数料を振り込んでください。</p>

	<p>手続はオンライン申請システムの「表示数量申請」から行ってください。</p>
--	--

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

SG マーク (SG ラベル) の代金 (費用) は以下のとおりです。

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	82.5 円/個 (税抜 75 円/個) ※1 SG ラベルの送付先が外国の場合には別途送料が必要です。 ※2 外国からの送金の場合は税抜の手数料です。	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限

SG マーク被害者救済制度の有効期限は以下のとおりです。

購入日より 5 年間

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

ロット認証申請をする際の対象検査機関は以下のとおりです。

申請窓口	<p>◆一般財団法人日用金属製品検査センター</p> <p><本部> 〒959-1277 新潟県燕市物流センター1-9 TEL:0256(62)3131 FAX:0256(62)3879</p> <p><大阪事業所> 〒537-0014 大阪府大阪市東成区大今里西 2-5-12 TEL/FAX : 06(6972)1653</p>
	<p>◆一般財団法人ポーケン品質評価機構</p> <p><大阪生活用品試験センター> 〒552-0021 大阪府大阪市港区築港 1-6-24 TEL 06-6577-0124 FAX 06-6577-0126</p> <p><東京生活用品試験センター> 〒135-0001 東京都江東区毛利 1-12-1 TEL 03-5669-1382 FAX 03-5669-1387</p> <p><名古屋試験センター> 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 1-25-15 TEL 052-231-0861 FAX 052-231-6006</p> <p><岡山試験センター> 〒700-0936 岡山県岡山市北区富田 422-1 TEL 086-231-2700 FAX 086-231-0050</p> <p>同等性検査を次の機関で受検することも可能です。詳細は上記までお問い合わせください。なお、要する費用は国内の場合と同額です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上海愛麗紡織技術檢驗有限公司（中国） ・常州紡検檢驗有限公司（中国） ・青島紡検檢驗有限公司（中国） ・SGS CSTC Standards Technical Services Co.,Ltd. Guangzhou Branch（中国） ・SGS Vietnam Ltd.（ベトナム） ・SGS (Thailand) Ltd.（タイ）

表 11 : ロット認証申請手数料

ロット認証申請をする際に必要な金額（費用）は以下のとおりです。

ロット認証は同一の検査機関で、基準適合性検査と同等性検査を行ってください。

窓口	手数料	振込先								
一般財団法人日 用金属製品検査 センター	<p>(1) 基準適合性検査（検査試料の数は表 5 と同じ） 104,500 円（税抜 95,000 円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料試験（ホルムアルデヒド試験）に関する費用は含まれておりません。 申請時に第三者検査機関の成績書等を添付ください。 <p>※基準適合性検査を受けた後、最大 6 か月は基準適合性検査を免除し、同等性確認検査のみで可能な場合もあります。</p> <p>(2) 同等性検査（①+②+③）</p> <p>① 82.5 円/個（税抜 75 円/個）</p> <p>② ロットの大きさ毎の額</p> <table border="1" data-bbox="511 1060 1128 1260"> <thead> <tr> <th>ロット数</th> <th>検査料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>160 以下</td> <td>22,000 円（税抜 20,000 円）</td> </tr> <tr> <td>161～650</td> <td>44,000 円（税抜 40,000 円）</td> </tr> <tr> <td>651～1,600</td> <td>88,000 円（税抜 80,000 円）</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 同等性検査に要する旅費（委託検査機関の規程に基づく額）</p>	ロット数	検査料	160 以下	22,000 円（税抜 20,000 円）	161～650	44,000 円（税抜 40,000 円）	651～1,600	88,000 円（税抜 80,000 円）	委託検査機関が案内する方法によりお支払いください。
ロット数	検査料									
160 以下	22,000 円（税抜 20,000 円）									
161～650	44,000 円（税抜 40,000 円）									
651～1,600	88,000 円（税抜 80,000 円）									

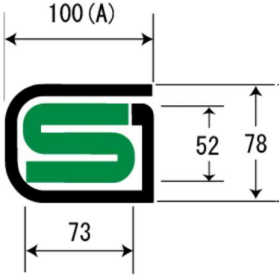
<p>一般財団法人ボ ーケン品質評価 機構</p>	<p>(1) 基準適合性検査（検査試料の数は表5と同じ） 124,300円（税抜113,000円）</p> <p>・材料試験（ホルムアルデヒド試験）に関する費用は含まれておりません。 申請時に第三者検査機関の成績書等を添付ください。</p> <p>※基準適合性検査を受けた後、最大6か月は基準適合性検査を免除し、同等性確認検査のみで可能な場合もあります。</p> <p>(2) 同等性検査（①+②+③）</p> <p>① 82.5円/個（税抜75円/個）</p> <p>② ロットの大きさ毎の額</p> <table border="1" data-bbox="516 821 1052 1010"> <thead> <tr> <th>ロット数</th> <th>検査料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>160以下</td> <td>50,600円（税抜46,000円）</td> </tr> <tr> <td>161～650</td> <td>70,400円（税抜64,000円）</td> </tr> <tr> <td>651～1,600</td> <td>110,000円（税抜100,000円）</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 同等性検査に要する旅費（委託検査機関の規程に基づく額）</p>	ロット数	検査料	160以下	50,600円（税抜46,000円）	161～650	70,400円（税抜64,000円）	651～1,600	110,000円（税抜100,000円）	
ロット数	検査料									
160以下	50,600円（税抜46,000円）									
161～650	70,400円（税抜64,000円）									
651～1,600	110,000円（税抜100,000円）									

- ・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。
また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表12：ロット認証のSGマーク表示方法

ロット認証方式で合格認証した後に貼付するSGマーク（SGラベル）は以下のとおりです。

表示方式	表示方法
<p>協会支給ラベル方式</p>	<p>図1に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。 台紙の寸法は27mm×27mmです。</p> <div data-bbox="812 1549 1036 1772" style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">図1 協会支給SGラベル</p>

	<p>協会支給ラベルは、同等性検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者は SG ラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください。</p>
<p>自社表示方式</p> <p>※自社表示する場合は、製品安全協会に事前の記載情報登録が必要となります。</p>	<p>製品本体の表面又は裏面に図 2 に示す SG マークを印字、刻印又は浮き出しで表示します。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>図 2 自社表示</p> <p>寸法：A を 100 としたときの比率で表しており A は 10mm 以上です。 色彩：二色又は単色とする。 ※図 2 に示す意匠は、工場登録後 ai 形式の電子データでお渡しすることが可能です。 申請ごとに表 8 の手数料をお支払いください。</p>

【作成・改正履歴】

2025/1/1：料金変更

2026/4/1：試験費・検査料の変更